

製品名	対応する介護サービス種類	オプション
居宅介護支援版	●居宅介護支援 (43) /介護予防支援 (46) /AF介護予防マネジメント	
居宅サービス提供版	●訪問介護 (11) /介護予防・日常生活支援総合事業	■ケア記録オプション 「ファーストケア・ポータブル」※ ■ケア記録オプション 「アサインPro・アサインモバイル」※ ※該当サービス限定
	●訪問入浴介護 (12) /介護予防訪問入浴介護 (62)	
	●訪問看護 (13) /介護予防訪問看護 (63)	
	●訪問リハビリテーション (14) /介護予防訪問リハビリテーション (64)	
	●通所介護 (15) /介護予防・日常生活支援総合事業	
	●通所リハビリテーション (16) /介護予防通所リハビリテーション (66)	
	●認知症対応型通所介護 (72) /介護予防認知症対応型通所介護 (74)	
	●地域密着型通所介護 (78)	
	●福祉用具貸与 (17) /介護予防福祉用具貸与 (67)	
	●夜間対応型訪問介護 (71)	
●居宅療養管理指導 (31) /介護予防居宅療養管理指導 (34)		
●定期巡回・随時対応型訪問介護看護 (76)		
グループホーム版	●認知症対応型共同生活介護 (短期利用以外) (32) 介護予防認知症対応型共同生活介護 (短期利用以外) (37) ●認知症対応型共同生活介護 (短期利用) (38) 介護予防認知症対応型共同生活介護 (短期利用) (39)	■ケア記録オプション 「ファーストケア・ポータブル」
特定施設版 地域密着型特定施設版	●特定施設入居者生活介護 (短期利用以外) (33) 介護予防特定施設入居者生活介護 (短期利用以外) (35) ●特定施設入居者生活介護 (短期利用) (27) ●地域密着型特定施設入居者生活介護 (短期利用以外) (36) 地域密着型特定施設入居者生活介護 (短期利用) (28)	■ケア記録オプション 「ファーストケア・ポータブル」
老健版	●介護老人保健施設サービス (52) 短期入所療養介護 (介護老人保健施設) (22) 介護予防短期入所療養介護 (介護老人保健施設) (25)	■ケア記録オプション 「ファーストケア・ポータブル」
特養版 小規模特養版	●介護老人福祉施設サービス (51) 短期入所生活介護 (21) 介護予防短期入所生活介護 (24) ●地域密着型介護福祉施設サービス (54)	■ケア記録オプション 「ファーストケア・ポータブル」
介護医療院版 (II型)	●介護医療院サービス (55) 短期入所療養介護 (介護医療院) (2A) 介護予防短期入所療養介護 (介護医療院) (2B)	■ケア記録オプション 「ファーストケア・ポータブル」
小規模多機能版	●小規模多機能型居宅介護 (73) /介護予防小規模多機能型居宅介護 (75) ●小規模多機能型居宅介護 (短期利用) (68) 介護予防小規模多機能型居宅介護 (短期利用) (69)	■ケア記録オプション 「ファーストケア・ポータブル」
看護小規模多機能版	●看護小規模多機能型居宅介護 (77) 看護小規模多機能型居宅介護 (短期利用) (79)	
高齢者住宅版	●高齢者向け住宅 (対象：サービス付き高齢者住宅、ケアハウス、住宅型有料老人ホームなど)	■ケア記録オプション 「ファーストケア・ポータブル」
<その他のオプションサービス> ■法人統括サービス「ファーストケア・トータルマネジメント」 ■国保連伝送サービス「スマート伝送」		

未来のために、今私たちができること



CORPORATE PROFILE

会社案内

未来のために、今私たちができること

Message—経営理念—

専門分野に特化した技術集団

2000年4月介護保険制度の導入以来、今日に至るまで多くの事業所様に当社の介護保険業務管理ソフトをご利用頂いております。昨今、介護保険ソフトのベンダーが撤退していくなか、今日までお客様の支持を得ている訳は、当社が介護分野に特化した技術集団であることが最大の要因でしょう。常にお客様の声を聴き、制度の本意を理解する、技術集団の誇りを持ちつつお客様から学ぶ謙虚な気持ちを忘れぬよう心掛けております。

社会への貢献と適正な報酬

どんな会社でも利益を上げることを優先しすぎると、会社はいずれ衰退をたどることになります。会社は「社会への貢献」なくして繁栄の持続はありません。常に「役立つ製品作り」、「喜んで頂ける製品作り」を心掛け、社会へ貢献し、その対価として適正な報酬を得る。それが繁栄と継続の条件であると考えます。今後とも介護保険業務管理ソフトの提供を通じて、社会貢献を実践してまいります。

顧客の要件を満たす。そしてその先に

顧客の望むものを作ることだけで良いのでしょうか。私たちは顧客が望み納得する製品に留まらず、顧客が驚きそして喜ぶ製品作りを目指します。介護の分野はまだまだ成熟されていません。顧客に先立ち制度を理解し、その上で業務へ反映する。そして顧客を導くことではないかと考えます。

人が会社を育て、また会社が人を育てる

当社では社員の健康を第一とし、生活にゆとりを持つことを奨励しています。もちろん過度な残業もありません。心身ともに余裕があつてこそ柔軟な発想が生まれます。自分の仕事は自分で探し、各部署の業務を互いに補完しあい、皆がしっかりプロ意識をもって従事しています。

代表取締役 **笠原 正博**

History—沿革—

1995年11月	神奈川県川崎市にWEBサイト構築を主業務として有限会社インターネット・テクノロジーを設立	2014年 1月	FAX送信サービス「楽らくNetFax」を発表
1997年 4月	特別養護老人ホームの業務管理システム受諾介護業界向けソフト開発に着手	2014年10月	完全無償提供(フリーソフト)「ファーストケア Honey」を発表
2000年 4月	介護保険業務管理ソフト「ケアU/ケアU21」シリーズを販売開始(同時期介護保険の制度施行)	2015年 6月	国保連伝送オプション「スマート伝送」を発表
2005年 9月	開発拠点を本部から分離、川崎登戸オフィス開所	2016年 5月	現場記録用 iPad アプリ「ファーストケア・ポータブル」とバイタル機器のBluetooth 連携開始
2005年10月	介護保険業務管理ソフト「ファーストケア」シリーズを販売開始	2017年 3月	経済産業省「サービス等生産性向上IT 導入支援事業」においてIT導入支援事業者として採択
2006年 1月	業務拡張により主要部門を川崎新百合ヶ丘オフィスへ移転	2019年11月	ベトナムハノイ市にグループ会社「有限会社ビーシステムベトナム」設立
2007年 9月	社名を「株式会社ビーシステム」に変更	2020年11月	創立25周年を迎える
2010年 9月	新サービス「Web Solution Service」を発表		オンラインユーザーコミュニティサイト「Bee's Community (ビーコム)」開設
2012年 4月	介護ソフト業界初の現場記録用iPadアプリ「ファーストケア・ポータブル」を発表	2021年 4月	訪問介護・訪問看護向け管理用アプリ「アサインPro」記録用iPadアプリ「アサインポータブル」発表
2013年 4月	介護ソフト業界初のナースコールシステムとの連携開始	2022年 3月	令和3年度かわさき基準 (Kawasaki Innovation Standard) 認証福祉製品として認証
2013年 9月	法人統括のオプションサービス「ファーストケア・トータルマネジメント (TMS)」を発表	2022年 9月	訪問介護・訪問看護向けモバイル (iPhone・Android) アプリ「アサインモバイル」発表

Company Profile—会社情報—

社名	株式会社ビーシステム		取引銀行	三井住友銀行 新百合ヶ丘支店 みずほ銀行 新百合ヶ丘支店 川崎信用金庫 百合ヶ丘支店
本社	〒215-0021 神奈川県川崎市麻生区上麻生1-5-2 小田急新百合ヶ丘ビル4階 TEL :044-959-5885 (代表) :044-281-3475 (営業部) FAX :044-959-5886		加盟団体 (賛助会員)	一般財団法人 サービス付き高齢者向け住宅協会 一般社団法人 全国介護事業者連盟 一般社団法人 日本介護福祉経営人材教育協会 一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会 (JAHIS) 一般社団法人 横浜市介護支援専門員協議会 公益社団法人 全国有料老人ホーム協会 全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会
設立	1995年11月		E-Mail	firstcare@bee-system.jp
事業内容	福祉ソフトウェアの開発・販売		WEB	https://www.fc-soft.jp/
資本金	10,000,000円			
代表者	代表取締役 笠原 正博			
従業員	32名 (2024年7月現在)			



社名の由来は「bee:ミツバチ・働き者」から名付けました。社員皆働き者です。